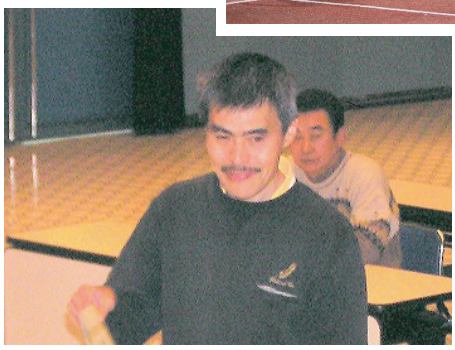
とぴっく NEWS & REPORT 3がつ

くまもとスポーツフォトコンテスト2004表彰式

実力伯仲！「5段階評価なら全部5」

「スポーツフォトコンテスト2004」の表彰式が1月に青年会館ホールで行われました。審査員の熊本県写真協会専務理事の小崎宇一様は「今回は昨年に比べて応募者も応募点数も倍になっています。」「今回入賞した作品はもし5段階評価をつけさせてもらうなら全部5でした。」と講評されました。

大賞「ダッシュ」



大賞を授賞された 早川 昇様

大賞の早川 昇様に感想を伺いますと、「お年寄りの方の元気な姿を撮りたかった。大賞は初めて、とてもうれしいです。」「また、大会に参加はできないけど、写真を撮って一緒に感動できますよね。その一瞬を撮りたいです」と受賞の喜びとレンズの中から見る写真の魅力を話していただきました。

今回の応募基準には残念ながら、デジタルカメラの部門がありませんでした。現在はカメラの半数以上がデジタルカメラになっています。来年度はこのデジカメ部門の導入を検討したいと考えております。このコンテストでもっともっと応募作品が増え、見るスポーツという観点からスポーツに関心を持つ人たちが増えてほしいと思います。

平成16年度熊本市スポーツ奨励賞授賞

当事業団職員で、南部総合スポーツセンター勤務の田口八司郎主査は、水泳競技での「日本スポーツマスターズ大会個人メドレー4連覇」が認められ、熊本市スポーツ奨励賞を授賞されました。

VOICE of 事業団

5月から翌年3月までの土曜日、毎月2回程度、浜線健康パークで開催している「浜線ジュニアクラブ・テニス」の指導を始めて2年半近くなります。

初めてラケットを握る小4から中3までの子ども達を対象に指導をしています。当初、子どもたちは不安げな表情でラケットを握り、ラケットの振り方もぎこちなく、なかなかボールも当たらず戸惑いながらの練習をしていました。ところが回を重ねるうちにラケットにボールが当たる回数が増え、今では子どもたち同士でラリーが出来るまでになり楽しく練習しています。参加している子どもの中にはダブルスの試合が出来るようになり、自分たちでスコアも言えるようになっています。

これからも多くの子どもたちにテニスを経験してもらい、将来ウインブルドンのコートでプレーしてもらうことを夢見ながら指導していこうと思っています。

なお、来年度もいくつかの種目の開催を予定しています。詳細については各施設にお問い合わせください。

熊本市総合体育館・青年会館
主事 前田 晋吾

熊本市スポーツフェスタ冬季大会 開催！

2月6日(日)に開催されました「熊本市民スポーツフェスタ冬季大会スケート祭り（熊本市総合屋内プール）」に参加されましたティモシー・スチュワートさん、カイ・スチュワート君（壺川小）にお話を伺いました。

スチュワートさん達は、小学生4名と大人1名でチームを組む「氷上かご押しリレー」に参加されみごと優勝されました。お父さんの華麗なスケーティングとそれに負けないぐらいのカイ君のスケーティングは他のチームを寄せ付けない強さでした。

熊本市総合屋内プールについてお父さんは、「私の国にも大きなスケート場はありますが、室内プール、トレーニング室、スケートリンクといった複合施設はありません。素晴らしい施設ですね、驚きました。」とおっしゃっていました。

この熊本市民スポーツフェスタ冬季大会は他に、南部総合スポーツセンターで「バドミントン大会・教室」、託麻スポーツセンターで「親子で体験スポーツチャンバラ・スポーツラリー」が開催され、どちらの会場も外の寒さを吹き飛ばすような熱気でいっぱいでした。

なお、熊本市民スポーツフェスタ大会は、春、夏、秋、冬の年4回、いろんな種目で実施されますので、ぜひご参加ください。

スチュワートさん親子